

# 環境建設工学科OB/OGの声

## ～活躍する先輩たち～



永田 加奈子（ながた かなこ）さん

2001年3月学部卒業

勤務先：株式会社竹中土木

### 先輩に聞きました！

#### 今の仕事を目指したきっかけ

---

「もの造り」の設計から施工まで一連の流れを見てみたい…関わってみたい…という気持ちからゼネコンを志望しました。

#### 現在の担当業務

---

現在の業務は“エンジニアリング営業”…、現地調査から始まり設計・申請、見積書の作成や役所協議、そして客先との契約、工事が始まれば現場の施工支援まで全てを担当しています。

## やりがいを感じているところ

---

一つの案件に対して関わる範囲が広いので、その分竣工時の喜びや充実感はおおきく、それが魅力であり“やりがい”です。



## 忘れられない失敗談

---

入社2年目の若かりし頃、悔しいことを言われ、みんなの前で涙を見せてしまった事です。

それ以来、会社の人の前では何があっても泣かずに頑張っています。

## 社会人になってから学んだこと

---

時間の使い方！ 特に今は、仕事に家事に子育てと時間が全然足りませんっ！！

## 休日の過ごし方

---

平日は子供とゆっくり過ごせないなので、休日はおもいきり子供と遊んでいます。

## これからの目標

---

仕事も家庭もバランスを保って、周りみんなが幸せになるように働いていくこと。



## 保有資格や技能等

---

土木施工管理技士、コンクリート診断士、宅地建物取引主任者、建築士など入社後に取得。

## 大学時代に力を入れたこと

---

一生の友達を作る！ 大学の時の友達とは、今も連絡を取り合って仲良くしています。

## 大学時代に学び仕事に役立っていること

---

専門科目で学んだことの全てが、現在の仕事の基礎になっていると思います。

## 後輩への熱いメッセージをどうぞ！

近年「けんせつ小町」と言われ女性の建設業での活躍をよく耳にしますが、私が入社した2001年は各社が採用数を絞る就職氷河期で、女性のゼネコン採用は極めて厳しい時代でした。そんな中、7年上の女性の先輩が愛媛大学から竹中土木に入社したと聞いて、藁にもすがる想いで入社試験を受けた事を覚えています。入社して17年、結婚・出産・二度の育児休暇を経て、管理職にも昇進、毎日楽しく仕事が出来ている現在、当時から

女性採用に前向きで男女関係なくチャンスをくれる竹中土木に出会えた事は、親身に就職活動の相談に乗ってくれた先生方のお陰と大変感謝しています。

ここ数年会社のリクルーターになり、環境建設工学科で行われた企業説明会に参加する機会に恵まれました。十数年ぶりに大学を訪れ、先生方と再会を喜び、説明会では熱弁をふるったお陰で、昨春女性の後輩が竹中土木へ入社してくれました。やる気で目を輝かせている彼女と竹中土木との橋渡しが出来たことを大変嬉しく思っています。今後結婚や出産などで彼女が悩む時には、私の経験が少しでも役に立つよう応援していきたいと思えます。

竹中土木は、男性でも女性でも十分に活躍できる魅力のある会社です。特に、結婚・出産後も長く働きたい女性には自信を持ってお勧めできる会社です。後輩の皆さんと一緒にお仕事出来る日を楽しみにしています。

永田 加奈子（ながた かなこ）さん

出身県・高校：広島県・ノートルダム清心高校

卒論テーマ：2000年鳥取県西部地震における地盤の液状化解析

サークル・部活動：テニスサークル

卒業年：2001年3月学部卒業

勤務先：株式会社竹中土木